

1. 店舗別 売上高概況 (単位: %)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	6.5	1.3
② 銀座店	6.9	5.1
③ 浅草店	1.9	-6.0

※「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。  
 ※「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。

2. 売上高対前年増減率推移 (単位: %)

	1月	2月	3月	5月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
銀座本店	24.1	35.6	35.0	31.5	40.8	31.6	36.9	15.9	1.0	13.9	18.1	6.5
松屋銀座	22.3	36.3	28.6	31.6	43.6	35.2	38.5	16.0	2.4	14.9	18.9	6.9
松屋浅草	53.4	23.3	118.0	30.8	-8.4	-15.8	4.1	12.4	-19.0	-9.1	3.5	1.9

3. 店舗別商況

銀座店	12月の銀座店は、前年に対して約7%増となりました(浅草店を含めた「銀座本店」は、前年比6.5%増)。クリスマス商戦が平日に当たったこと等の前年との営業状況の差異はあるものの、商品別では、化粧品が前年比約31%増、ラグジュアリーブランドは同約11%増になる等、銀座店の強みとなるカテゴリーは好調に推移いたしました。また、婦人衣料品が前年比37%増と大幅な伸びを示す等、気温の低下による防寒衣料へのニーズが高まりました。一方、免税売上高につきましては、為替が変動する中においても前年比約31%増となる等、引き続き、全館を牽引しております(免税売上高が銀座店全体に占める割合は、前年比約8ポイント増の42%)。今後も、円安等の環境を背景に、幅広い国からのお客様の増大等が予想、また、春節等のオケージョンも加勢し、化粧品等を皮切りとした百貨店の強みを生かした様々な商品の買い回りが進むことが想定されます。
-----	---

4. 商品別売上高対前年増減率 (単位: %)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	8.9	8.9
婦人服・洋品	13.8	14.1
子供服・洋品	34.5	34.5
呉服寝具他	-45.3	-42.8
衣料品計	10.3	10.8
身廻り品	8.8	8.8

	銀座本店	松屋銀座
雑貨	10.4	10.0
家具	-9.7	-8.4
家電	147.5	147.5
家庭用品	-5.1	-5.2
家庭用品計	-5.4	-4.5
食料品	1.8	3.3
食堂・喫茶	-4.1	-4.3
サービス、その他	77.8	78.6
合計	6.5	6.9

※「2025年1月上報告」は、  
2025/2/3(月)16時の開示を予定しています。

お問い合わせ先  
 松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課  
 TEL(03)3248-8311